

建設職（建築）

〈現所属：建設部建築住宅課〉

平成 26 年度採用

初級建設職（建築）



「大きな金額を扱うので、数量や単価など内訳内容の確認を怠らないこと、改修方法や工事時期などをしっかりと想定しながら設計することを心がけています。」

- ・現在の自分の主な担当業務
市有建築物の工事の設計に関すること、市有建築物の工事の監理に関すること

- ・とある一日のおおまかなスケジュールは？

8：30	メール・回覧文書等の確認
9：00	担当工事の現場確認・打合せ
12：00	昼食、昼休み
12：45	メール・回覧文書等の確認
13：00	工事内容について関係法令を確認・設計書作成
17：00	業務終了、退勤

- ・今までの業務で印象に残っていることは？

初めて自分で木造建築物を設計したことです。金物の選定や柱・梁の大きさなどを計算から求めたり、自分のイメージしている内装の材料を考えたり、周りの先輩方に助言をもらいながら様々な経験をすることが出来ました。

- ・達成感や、やりがいを感じる時は？

入庁したときは、学校で勉強していた専門の知識だけでは分からないことも多く、多種多様な工事を担当していくうえで、関係法令や施工方法などの知識が増えました。年数を重ねるごとに、経験したことを活かせる場面がどんどん増え、試行錯誤しながらも設計した工事が無事に終わると達成感を感じます。

- ・弘前市の職員になって感じたこと・良かったことは？

小さい頃から音楽が大好きで吹奏楽部で活動していましたが、高校を卒業してから楽器をもつことがなくなっていました。5年ほど前に、職場の先輩から市職員で構成されるクラブ活動へのお誘いがあり緊張しながらも参加しましたが、気の合う友達がたくさんできました。今では、他の部署の人と泊りがけで練習しに行ったり、いろんな場所で演奏したり、仕事だけでなく私生活も充実しています。